

# 江北町社協ニュース



## 「世代間交流」が開催されました

平山地区

1月12日  
(日)

老人会・子どもクラブ・地域住民による【世代間交流会】が開催されました。男性1名、女性7名で42名分のカレーを調理、子供たちの笑い声も加わり、賑やかでとても楽しい昼食の時間でした。

その後は、豪華賞品が当たる、玉入れ大会！白熱した玉入れになりました。



新年の行事としては恒例の「もぐらうち」の開催に合わせ、老人会・子供クラブ・地域住民、計54名による【世代間交流会】が開催されました。

観音下地区

1月12日  
(日)

子どもと保護者が各10名程度の3班に分かれ地区を戸別訪問し、一年間の「無病息災」



の「もぐらうち」の後、地区支援者及び老人会の方々と合同で「カレーライス」、「イノシシ汁」、等の昼食をとりました。その後レクリエーションの輪投げ大会が行われました有意義な時間を過ごすことができました。

土元区

2月9日  
(日)

子どもクラブ、たんぽぽサロンメンバーによる【世代間交流会】が開催されました。会食では、たんぽぽサロンメンバー作ってくれたカレーやクレープを会食し、福笑いやビンゴゲーム大会で

盛り上がりました。

最後には、江北町クイズを開催し、子供たちも江北町について詳しく知ることができたと思います。



『世代間交流事業』は共同募金会の特別配分金で実施しています。





## ～江北町地域助け合い推進員連絡会を開催しました～

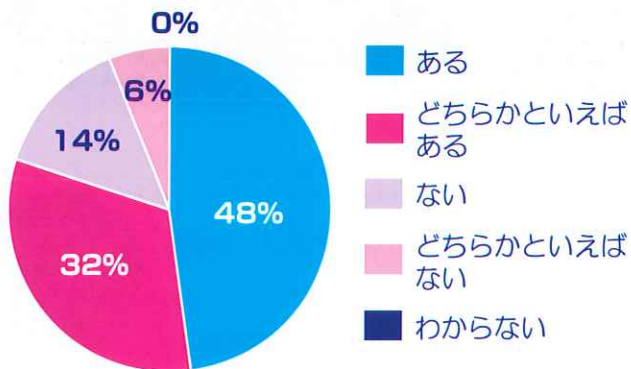
1月30日

### 『認知症について一緒に考えてみませんか？』

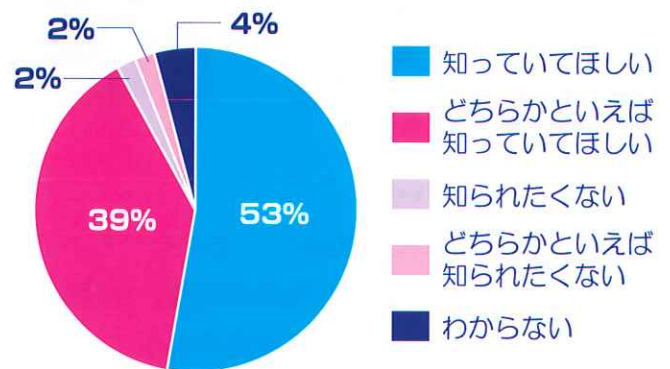
前回に引き続き、認知症の人と家族の会 佐賀県支部代表 森久美子先生をお招きし、「あなたも介護上手になりませんか？～認知症の人とのコミュニケーション・ストレス解消の仕方、あなたも介護へっちゃんに！～」の演題で、先生の介護経験をもとに、とても分かりやすく、工夫やコツが満載でお話して頂きました。

より良い介護をする為 ・介護者のストレス解消の仕方 ・周りに声をかけてくれる人がいる事で心の支えにつながる事 ・隣近所の支え合いが大事 だという事 等、とても勉強になりました。実際に介護されている映像も見せて下さり、感心させられることばかりでした！！

**Q** あなたは、ご自身や家族について認知症に対する不安や心配はありますか？



**Q** 認知症発症時に自分が認知症であることを周囲に知っておいてもらいたいですか？



※R2.1.30.助け合い推進連絡会アンケート結果より抜粋

午後からは、「認知症についての語らいの場」を開催し、8名の方の参加と森先生、生活支援コーディネーター、介護の専門職と認知症について熱く語りました！



## ～令和元年度 第3回 小地域ふれあいサロン連絡会を開催しました～

2月13日

小地域ふれあいサロン連絡会を江北町老人福祉センター2F会議室で行いました。本会では今年度15地区のサロン支援を行ってきました。今回は、講師にさわやか福祉財団江口陽介様をお招きし「地域づくり」についてご講演いただきました。地域住民が主体となった居場所づくり（サロン）が始まって早い地区では3年が経過しました。先生のお話の内容が、地域同士での悩み事や問題解決のヒントになってもらえたらと思っています。

本会では、令和2年度も引き続き居場所づくりの一環として「小地域ふれあいサロン」の支援を継続して行っていく予定となっています。

現在実施されているところはもちろん、現在サロンを実施されていない地区の皆さんもどうですか？詳しい事業については江北町社会福祉協議会までご連絡下さい。



お問い合わせ先：江北町社会福祉協議会(江北町大字山口2637-7) TEL0952-86-4317